

信州大学医学部附属病院 消化器内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018年5月1日

「当院における胃瘻造設術後の偶発症とその危険因子」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	当院での胃瘻造設後の偶発症について検討することで、偶発症の頻度やその危険因子などを明らかにする。
所属(診療科等)	内科学第2教室
研究責任者(職名)	鈴木 宏(医員)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2025年3月31日
研究の意義、目的	胃瘻の偶発症と危険因子などを明らかにすることを目的とした研究で、今後の医療に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2008年4月1日から2018年3月31日の期間に当院で胃瘻造設術について医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、造設部、内服薬、偶発症有無、血液検査所見、画像検査所見など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、胃瘻造設における偶発症と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名):鈴木 宏 (第二内科 医員) 電話:0263-37-2634

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学

術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報を利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。